

# 京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

Waste Liquid Application System

本システムは、廃液処理申請をオンライン上で行うことで申請処理の簡略化を図るものです。申請データはシステム上に保存され、過去の処理データをいつでも参照することができ、処理申請データ等の保管・管理の手間を無くして、ユーザーの利便性を高めます。

# システム概要

## システム操作画面の例



これはシステム操作画面の一例です。PCのインターネットブラウザ画面上で操作を行います。画面左のメニューで基本操作を行い、右側のエリアに現在の受付状況などが表示されます。

## ユーザー（研究分野）が行う操作

- ◎ 廃液処理の新規申請
- ◎ 現在申請中の申請データの編集・削除
- ◎ 過去の申請データの閲覧
- ◎ ログインパスワードの再設定

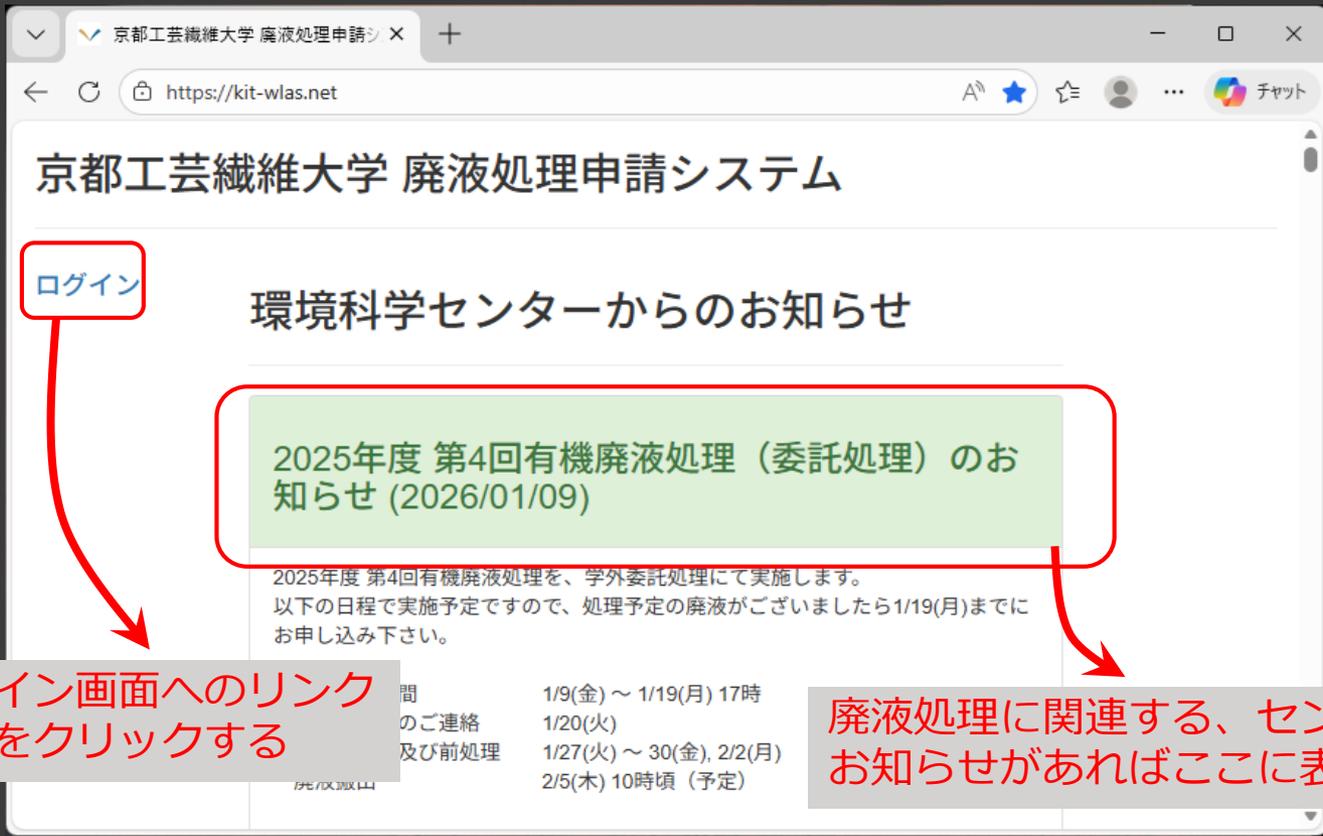
このオンライン廃液処理申請システムでユーザーが行う操作は上記の通りです。機能を最小限として、簡単に操作できるようになっています。

## 実行環境

本オンラインシステムの使用に必要な環境は以下の通りです。

- ◎ ネットワークに接続されたPCのインターネットブラウザ上で操作を行います。
- ◎ Windows環境では Edge, Chromeブラウザで動作確認済みです。
- ◎ mac OS (Mac OS X)環境ではSafariブラウザで動作確認済みです。
- ◎ Javascriptを有効にしてください。

## システムトップページ



ログイン画面へのリンク  
これをクリックする

廃液処理に関連する、センターからの  
お知らせがあればここに表示されます

システムのトップページには廃液処理に関連する環境科学センターからのお知らせが表示されます。例えば今後の申請受付予定や、システムのメンテナンス予定などです。各研究分野ユーザーはこちらのログイン画面へのリンクをクリックして、ログイン画面に移動します。

## ログイン画面

京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

戻る

### ログインページ

ログインID

パスワード

ログイン

© 2024 京都工芸繊維大学

これをクリックすれば  
トップページに戻る

研究分野ごとのログインIDとパスワードを  
入力し、ログインボタンをクリックする

各ユーザーはログインIDとパスワードを入力し、ログインボタンを押すことで、システムにログインします。  
トップページに戻る時にはリンクボタンをクリックしてください。

## 研究分野トップページ

京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

KIT-WLAS 研究分野トップ 有機廃液処理 無機廃液処理 無機廃液(学内処理分)

各種操作画面へのリンク

分野トップページ  
パスワード管理  
ログアウト

環境科学センター

各廃液処理申請へのリンク

現在受付中の処理は以下の通りです。

- 有機廃液処理 (受付期間 2026/02/13~2026/02/20)

現在処理中の廃液処理依頼はありません。

処理申請のご案内

© 2024 京都工芸繊維大学

各研究分野のトップページの例です。ここには現在行われている申請受付の情報が表示されます。有機・無機廃液の処理申請は上部のリンクから、パスワード管理やログアウトの作業は画面左の操作メニューから行います。

The screenshot shows the '京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム' (Kyoto Institute of Technology Waste Liquid Treatment Application System) interface. At the top, there is a navigation bar with 'KIT-WLAS' and '研究分野トップ' (Research Fields Top) highlighted. Below this, there are tabs for '有機廃液処理' (Organic Waste Liquid Treatment), '無機廃液処理' (Inorganic Waste Liquid Treatment), and '無機廃液(学内処理分)' (Inorganic Waste Liquid (On-campus Treatment)). The main content area is titled '環境科学センター' (Environmental Science Center) and 'ログインパスワードの編集' (Edit Login Password). A sidebar on the left contains '分野トップページ' (Field Top Page) and 'パスワード管理' (Password Management), which is highlighted with a red box. Below the sidebar, there are links for 'ログアウト' (Logout) and 'パスワード (半角英数文字・記号が使えます。最短8文字から)' (Password (Half-width alphanumeric characters and symbols are allowed. Minimum 8 characters)). There are two input fields for password entry, one for the current password and one for confirmation, both with masked characters. A '更新' (Update) button is located at the bottom of the form. The footer contains the copyright notice '© 2024 京都工芸繊維大学'.

パスワード管理画面ではログインパスワードの再設定を行うことができます。パスワードに使うことができる文字は、半角の英数文字と記号で、8文字以上、255文字までの長さで設定してください。安全のため、短くて覚えにくいパスワードより、長くて自分が覚えやすいパスフレーズを使用することをお勧めします。二つの入力欄に同じパスワード／パスフレーズを入力し、更新ボタンを押すとパスワードが更新されます。



データの入力等が済んだらシステムからログアウトします。画面左のメニューからログアウトを選択、クリックしてください。確認のメッセージが表示されますので、OK押してログアウトします。ログアウトするとシステムのトップページに戻ります。

# 有機廢液處理申請

新規処理申し込み  
をクリックし申込画面へ移動

これが有機廃液処理申請の各研究分野のトップページです。左の操作メニューを選び、検索を行うことで、現在申請中または過去に申請した処理依頼廃液データの一覧が表示されます（詳細は後で説明します）。

新規に処理を申請する時は、「新規処理申し込み」ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://kit-wlas.net/app/yposts/index2>. The page title is "京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム". The navigation menu includes "KIT-WLAS", "研究分野トップ", "有機廃液処理" (highlighted with a red box), "無機廃液処理", and "無機廃液(学内処理分)". The main content area is titled "環境科学センター" and "現在申請中の有機廃液処理依頼データ検索". It features a search form with the following fields: "整理番号" (input field), "排出責任者名" (input field), "廃液分類" (dropdown menu set to "すべて"), "処理状況" (dropdown menu set to "すべて"), and "期間指定" (date range selector). A "検索" button is located below the form. The footer contains the copyright notice "© 2024 京都工芸繊維大学".

新規処理申請のページです。  
表示されているのは上部の一部のみでこの下に入力フォームが続きます。

この画面でタンクごとに廃液データを入力していき、**末尾に表示される保存ボタンをクリック**することで申請を行います。

「有機廃液の分類」「有害物質」「低沸点溶媒」の入力では黄色のアイコン(?)にマウスオーバーすると、ポップアップで説明が表示されますので、随時参照してください。

黄色のアイコンにマウスポインタを合わせると、ポップアップで説明が表示されます

過去の処理データ閲覧

申請内容の複製

(直前に新規追加/編集保存した申請内容をここにコピーします)

ログアウト

### 有機廃液処理 新規申請データの入力 (新規申請時、\*のついた項目は入力必須です)

容量 (L) \*

10

有機廃液の分類 ?

可燃性有機廃液 (有害物質含有)

主たる内容物の構成 (255文字まで) \*

ヘキサン5L、ベンゼン0.1L、ジエチルエーテル0.1L

有害物質 ?

ベンゼン

低沸点溶媒 ?

ジエチルエーテル

密度 (g/cm<sup>3</sup>)

前処理後に入力して下さい

pH (6以上とすること)

前処理後に入力して下さい

硫黄(S)含有量 (%)

前処理後に入力して下さい

1. 容量 (L) \*
2. 有機廃液の分類
3. 主たる内容物の構成 \*
4. 有害物質
5. 低沸点溶媒
6. 密度 (g/cm<sup>3</sup>)
7. pH (6以上)
8. 硫黄含有量 (%)
9. 塩素含有量 (%)
10. 可燃性
11. 前処理担当者の所見
12. 排出責任者名
13. E-mail
14. 電話番号
15. 前処理担当者氏名
16. 所管 (経理分野)
17. 財源 (経理分野)
18. 目的 (経理分野)
19. 実験名
20. その他

処理申請時に入力

混入している場合は  
必ず記入する

処理申請時または前処理時  
に試験・分析を行い入力

処理申請時に入力

学生実験の場合、実験名を入力

注) 混乱を避けるため、学生実験のアカウント  
を取得することを推奨します。

入力項目は左記の20項目です。1～5項及び12～19項については事前の入力をお願いします。

\*を付した「容量」と「主たる内容物の構成」は必須入力項目です。入力していないとエラーとなり、データを保存することができません。

「有機廃液の分類」「有害物質」「低沸点溶媒」については次のページで説明します。

## 有機廃液の分類（8分類）

データ入力時、分類はプルダウンメニューから選択します。

- ◎ 可燃性有機廃液
- ◎ 可燃性有機廃液（有害物質含有）
- ◎ 不燃性有機廃液
- ◎ 不燃性有機廃液（有害物質含有）
- ◎ 高ハロゲン系有機廃液
- ◎ オイル類
- ◎ 写真廃液
- ◎ 混合不可の廃液

次に説明する指定有害物質が含まれる場合は少量でも有害物質含有に分類します。

塩素濃度が10%以上になる時は高ハロゲンに分類します。

動植物油／機械油／シリコンオイルなどは「オイル類」に分類します。

高反応性廃液、二層分離廃液などは「混合不可の廃液」に分類します。

## 有害物質(17物質)について

- ◎ クロロホルム
- ◎ トリクロロエチレン
- ◎ テトラクロロエチレン
- ◎ ジクロロメタン
- ◎ 四塩化炭素
- ◎ 1,2-ジクロロエタン
- ◎ 1,1-ジクロロエチレン
- ◎ シス-1,2-ジクロロエチレン
- ◎ 1,1,1-トリクロロエタン
- ◎ 1,1,2-トリクロロエタン
- ◎ 1,3-ジクロロプロペン
- ◎ チウラム
- ◎ シマジン
- ◎ チオベンカルブ
- ◎ ベンゼン
- ◎ セレン
- ◎ 1,4-ジオキサン

本システムでは、クロロホルム及び法令で定められる特別有害産業廃棄物に該当する16物質を合わせた上記の17物質を有害物質として扱います。

これらの物質が少しでも含まれる場合、廃液の分類は「有害物質含有」となります。ただし、**塩素濃度が10%を超える場合は、高ハロゲン分類**として一括で扱いますので注意して下さい。

## 低沸点溶媒（4物質）

- ◎ ジエチルエーテル
- ◎ 二硫化炭素
- ◎ アセトアルデヒド
- ◎ 酸化プロピレン

本システムでは、消防法に定められる「危険物第四類特殊引火物」に該当する上記4物質を低沸点溶媒として扱います。

これらはいずれも引火点が低い物質で、扱う際に特に注意を払う必要があるものです。

過去の処理データ閲覧

ログアウト

申請内容の複製  
(直前に新規追加 / 編集保存した申請内容をここにコピーします)

### 有機廃液処理 新規申請データの入力 (新規申請時、\*のついた項目は入力必須です)

容量 (L)\*  
10

有機廃液の分類  
可燃性有機廃液 (有害物質含有)

主たる内容物の構成 (255文字まで)\*  
ヘキサン5L、ベンゼン0.1L、ジエチルエーテル0.1L

有害物質  
ベンゼン

低沸点溶媒  
ジエチルエーテル

密度 (g/cm<sup>3</sup>)  
前処理後に入力して下さい

pH (6以上とすること)  
前処理後に入力して下さい

硫黄(S)含有量 (%)  
前処理後に入力して下さい

左に入力例を示します。

有害物質であるベンゼンが廃液に含まれる場合、廃液の分類を「有害物質含有」とし、有害物質入力欄に物質名ベンゼンを記入します。

低沸点溶媒であるジエチルエーテルが含まれる場合は、低沸点溶媒入力欄に物質名ジエチルエーテルを記入します。

# 無機廢液處理申請

新規処理申し込み  
をクリックし申込画面へ移動

これが無機廃液処理申請の各研究分野のトップページです。左の操作メニューを選び、検索を行うことで、現在申請中または過去に申請した処理依頼廃液データの一覧が表示されます（詳細は後で説明します）。

新規に処理を申請する時は、「新規処理申し込み」ボタンをクリックします。

京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

KIT-WLAS 研究分野トップ 有機廃液処理 **無機廃液処理** 無機廃液(学内処理分)

新規処理申し込み

環境科学センター

現在申請中の無機廃液処理依頼データ検索

整理番号

排出責任者名

廃液分類  
すべて

処理状況  
すべて

期間指定  
- 年 - 月 - 日から  
- 年 - 月 - 日まで

検索

© 2024 京都工芸繊維大学

## 新規無機廃液処理申請ページ

新規処理申請のページです。  
表示されているのは上部の一部のみでこの下に入力フォームが続きます。

この画面でタンクごとに廃液データを入力していき、**末尾に表示される保存ボタンをクリックすること**で申請を行います。

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://kit-wlas.net/app/mposts/add2>. The page title is '京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム'. A navigation bar includes 'KIT-WLAS', '研究分野トップ', '有機廃液処理', '無機廃液処理' (highlighted), and '無機廃液(学内処理分)'. The main content area is titled '環境科学センター' and '無機廃液処理の申請 (受付期間 2026/02/20 ~ 2026/02/21)'. A '新規処理申し込み' button is on the left. A '申請内容の複製' button is present with a note: '(直前に新規追加/編集保存した申請内容をここにコピーします)'. Below is a section for '新規廃液処理申請データの入力 (新規申請時、\*のついた項目は入力必須です)'. A table lists waste liquid categories and classification notes.

廃液の種類*	分類	分類時の注意
(該当するものを一つだけチェックする)	I 有害重金属含有廃液	Cr(3価を含む)、Pb、Se、Cd、Asを含有する廃液 微量でも有害金属を含む廃液はIに分類する
	<input type="checkbox"/> I-1. 有害重金属含有廃液 (酸性)	中性(pH7)は酸性廃液に含める
	<input type="checkbox"/> I-2. 有害重金属含有廃液 (アルカリ性)	-
	II 一般重金属含有廃液	軽金属(Al、Mg、Caなど)を除く
<input type="checkbox"/> II-1. 一般重金属含有廃液 (強酸性)	pH2以下	
<input type="checkbox"/> II-2. 一般重金属含有廃液 (強アルカリ性)	pH12.5以上	
<input type="checkbox"/> II-3. 一般重金属含有廃液 (酸性)	中性(pH7)は酸性廃液に含める	
<input type="checkbox"/> II-4. 一般重金属含有廃液 (アルカリ性)	-	
III 無機酸廃液		
<input type="checkbox"/> III-1. 無機酸廃液 (強酸性)	pH2以下	
<input type="checkbox"/> III-2. 無機酸廃液 (酸性)	中性(pH7)は酸性廃液に含める	
IV 無機アルカリ廃液		
<input type="checkbox"/> IV-1. 無機アルカリ廃液 (強アルカリ性)	pH12.5以上	

# 京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

## 入力内容

入力項目は、左記の14項目です。

1. 無機廃液の分類 \*

「無機廃液の分類」は、6種類の分別区分とpH値による区分を組み合わせた12分類となっています。「分類時の注意」を参照して、該当するものを選んでください。

2. 容量 (L) \*

3. 内容物と濃度(mg/L) \*

\*を付した1.~4.は必須入力項目です。入力していないとエラーとなり、申請を完了することができません。

4. pH \*

5. 備考

「pH」は申請者が測定して、必ず入力してください。

6. 排出責任者名

7. E-mail

8. 電話番号

9. 前処理担当者氏名

10. 所管 (経理分野)

11. 財源 (経理分野)

12. 目的 (経理分野)

13. 実験名

学生実験の場合、実験名を入力してください。

14. その他

注) 混乱を避けるため、学生実験のアカウントを取得することを推奨します。

## 無機廃液の分類

無機廃液は、下の表に示すように、I～VIの廃液区分と液性による区分を組み合わせた12種類に分類します。

廃液区分	液性による区分			
<b>I 有害重金属含有廃液</b>	I -1 酸性		I -2 アルカリ性	
<b>II 一般重金属含有廃液</b>	II -1 強酸性	II -2 強アルカリ性	II -3 酸性	II -4 アルカリ性
<b>III 無機酸廃液</b>	III -1 強酸性		III -2 酸性	
<b>IV 無機アルカリ廃液</b>	IV -1 強アルカリ性		IV -2 アルカリ性	
<b>V シアン含有廃液</b>	有害な青酸ガスの発生を避けるため、すべてpH10以上に調整する			
<b>VI 水銀含有廃液</b>	(液性による分類は不要)			

強酸性...pH2以下、強アルカリ性...pH12.5以上

分類する時の注意事項は申請画面に示されているので、必ず参照してください。

# 申請システム共通事項

申請済のデータの確認や修正、有機廃液前処理・分析後の追加データの入力など、**入力済の申請データを編集する場合は、各廃液処理のトップページを開き、左の項目から「現在申請中の処理依頼」**を選びます。

すべてのデータを表示する場合はこのまま「検索」ボタンをクリックします。表示対象を限定する場合は検索条件を入力または選択してから「検索」ボタンをクリックします。

右の画面は有機廃液処理の現在申請中のデータの検索画面です。

京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

KIT-WLAS 研究分野トップ **有機廃液処理** 無機廃液処理 無機廃液(学内処理分)

新規処理申し込み  
環境科学センター  
現在申請中の処理依頼  
現在申請中の有機廃液処理依頼データ検索

過去の処理データ閲覧  
ログアウト

整理番号  
排出責任者名  
廃液分類  
すべて  
処理状況  
すべて  
期間指定  
- 年 - 月 - 日から  
- 年 - 月 - 日まで  
検索

© 2024 京都工芸繊維大学

## 現在申請中の処理依頼の確認と編集

### 現在申請中の有機廃液処理依頼一覧

検索結果：3件

排出責任者名	整理番号	申請日	廃液分類	容量 (L)	内容物の構成等	処理状況	入力状況	編集
工織 太郎	2025L019B02086	2026/02/20	オイル類	9	機械油、シリコンオイル、食用油	申請中	未	編集
工織 太郎	2025L019B02085	2026/02/20	不燃性有機廃液	8.5	水性ニス（着色）、メタノール（少量）、水	申請中	未	編集
工織 太郎	2025L019B02084	2026/02/20	可燃性有機廃液（有害物質含有）	10	メタノール 5L、ヘキサン 4L、ジクロロメタン 1L	申請中	未	編集

申請内容を確認したい時は  
「整理番号」をクリックします

申請内容の追記や修正をしたい時は  
「編集」をクリックします

「検索」ボタンをクリックすると、その下に現在申請中の申請データが表示されます。申請データは申請日が新しいものが上に並ぶように表示されます。テーブルヘッダの青字になっている項目（「排出責任者名」「廃液分類」）をクリックすると、それぞれでソートされます。

各申請データの内容を確認したい場合は「整理番号」を、申請内容を追記・修正したい場合は「編集」をクリックします。

## 申請内容の詳細確認

### 有機廃液処理 申請データの詳細

項目名	内容
整理番号	2025L019B01011
申請日	2025/09/08
処理状況	完了
容量 (L)	10
有機廃液の分類	不燃性有機廃液
主たる内容物の構成	HPLC廃液 水、メタノール、アセトニトリル、酢酸
有害物質	
低沸点溶媒	
密度 (g/cm <sup>3</sup> )	0.9
pH	7
硫黄(S)含有量 (%)	0
塩素(Cl)含有量 (%)	0
可燃性	不燃性 (まったく火が付かない)

整理番号をクリックすると、このような詳細が表示され、申請内容を確認することができます

京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

KIT-WLAS 研究分野トップ **有機廃液処理** 無機廃液処理 無機廃液(学内処理分)

新規処理申し込み

環境科学センター

現在申請中の処理依頼

過去の処理データ閲覧

ログアウト

この申請を削除する  
(申請期間中はこの申請を削除することが出来ます)

申請内容の複製  
(直前に新規追加/編集保存した申請内容をここにコピーします)

有機廃液処理 申請データの編集 (\*のついた項目は入力必須です。その他の項目は前処理後に入力して下さい)

整理番号 2025L019B02084

処理状況 申請中

容量 (L)\* 10

有機廃液の分類 可燃性有機廃液 (有害物質含有)

主たる内容物の構成 (255文字まで)\* メタノール 5L、ヘキサン 4L、ジクロロメタン

有害物質 ② ジクロロメタン

「編集」をクリックすると、入力画面が表示され、申請データの追記・修正ができます。データの追加・修正が済んだら、末尾の保存ボタンをクリックしてデータを更新・保存します。

「処理状況」が「申請中」とあるものだけに限り、上部の削除ボタンを使って申請を取り消して削除することができます。

排出責任者名	整理番号	申請日	廃液分類	容量 (L)	内容物の構成等	処理状況	入力状況	編集
工織 太郎	2025L019B02086	2026/02/20	オイル類	9	機械油、シリコンオイル、食用油	申請中	未	編集
工織 太郎	2025L019B02085	2026/02/20	不燃性有機廃液	8.5	水性ニス (着色)、メタノール (少量)、水	申請中	未	編集
工織 太郎	2025L019B02084	2026/02/20	可燃性有機廃液 (有害物質)	10	メタノール 5L、ヘキサミン 4L、ジクロロ	申請中	未	編

申請中データの一覧には「処理状況」が記されています。  
 新規申請したデータの処理状況は自動的に「申請中」となります。  
 その後は、処理の進捗状況に従ってシステム管理者が処理状況を更新します。

処理状況	状態
申請中	新規に処理申請を行った状態
申請済	申請期間が終了し、申請が確定した状態
前処理完了	【有機廃液】前処理後廃液データ入力を完了し、廃液データが確定した状態
処理中	廃液データが確定し、廃液がセンターに搬入された状態
処理終了	業者による処理が完了し、容器が返却された状態
容器未回収	返却された容器が研究分野に引き取られていない状態
完了	廃液容器が研究分野で引き取られ、処理がすべて終了した状態

廃液データの削除ができるのは「申請中」のみ。  
 データの追記・修正は「前処理完了」「処理中」以降はできません。

The screenshot shows the 'KIT-WLAS' website with a navigation menu at the top. The menu includes '研究分野トップ', '有機廃液処理' (highlighted with a red box and arrow), '無機廃液処理', and '無機廃液(学内処理分)'. On the left sidebar, there are buttons for '新規処理申し込み', '現在申請中の処理依頼', '過去の処理データ閲覧' (highlighted with a red box and arrow), and 'ログアウト'. The main content area is titled '環境科学センター' and '現在申請中の有機廃液処理依頼データ検索'. Below this is a search form with fields for '整理番号', '排出責任者名', '廃液分類' (set to 'すべて'), '処理状況' (set to 'すべて'), and '期間指定' (with dropdowns for year, month, and day for both start and end dates). A blue '検索' button is at the bottom of the form. Three red callout boxes provide instructions: ① points to the '無機廃液(学内処理分)' menu item, ② points to the '過去の処理データ閲覧' button, and ③ points to the '検索' button.

KIT-WLAS 研究分野トップ **有機廃液処理** 無機廃液処理 無機廃液(学内処理分)

新規処理申し込み  
現在申請中の処理依頼  
**過去の処理データ閲覧**  
ログアウト

環境科学センター  
現在申請中の有機廃液処理依頼データ検索

整理番号

排出責任者名

廃液分類

処理状況

期間指定  年  月  日から  
 年  月  日まで

① 閲覧したい廃液処理を選んでクリックします

② 「過去の処理データ閲覧」をクリックします

③ 必要な検索条件があれば入力し、検索ボタンをクリックします

過去に申請した廃液データ（2022年度以前の学内処理分を含む）を閲覧する場合は、各廃液処理のトップページを開き、左の項目から「過去の申請データ閲覧」を選びます。すべてのデータを表示する場合はこのまま「検索」ボタンをクリックします。表示対象を限定する場合は検索条件を入力または選択してから「検索」ボタンをクリックします。

表示された一覧の中から閲覧したい廃液の整理番号をクリックすることで、申請データの詳細を閲覧することができます。